令和 4 - 6 年度版 中期学校経営方針

	_
	自己実現
	百七天坑
学	「白去] 白と尚が
子	[自立]自ら学び、生き方を切り拓く(知)
松	[共生]認め合い、心身共に健やかに生きる(徳・体)
1.0	
教	「飛翔]地域社会・国際社会に生きる(公・開)
	[[飛列] 地域性会 国际性会に工会の(名 開)
育	
Ħ	
H	
Last	
標	

学校	学校	創立	76	周年	学村	交長	枝迫	大成		副校長	木原	哲典		3	学期制	一般学績	及: 23	個別支援学級: 3
	概要	児童	生徒数	汝:	892	人	主な	関係校:	神林	喬小学校・	神大寺	小学校•	中丸小学校	*斎藤分	小学校(城	郷小学校	、篠原西	小学校とも関係)

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	六角橋中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組				
<自分づくりに関するカ>	六角橋中学校 神橋小学校 神大寺小学校 中丸小学校 斎藤分小学校	夢や希望、目標をもてる子どもを育成する。 -「自分づくり教育」を教科横断的に実施 - 合同授業研究会を年に2回開催 - 人権教育推進協議会などの合同の研修会を開催 - 学家地連などの児童生徒指導に関わる事業を実施 - 児童生徒交流会などの小中連携事業を実施				

〇生徒の自己実現を支援します。

目標

- ・生徒が主体的に学習に取り組める授業の実践、個に応じた指導の充実を目指します。【知】 ・生徒一人ひとりの挨拶から始まる規範意識の向上と自尊感情を高め、「自立」と「協働」を育みます。【徳】
- ・生活習慣や食と健康を関連付けて考え、自らの健康や生活習慣について課題を見出し、解決する力を育成します【体】
- ・人とのつながりを大切にし、生徒・教職員・保護者・地域の連携を強め、地域社会に貢献できる力を育てます。【公開】

	重点取組分野	具体的取組								
知	学習指導	①新学習指導要領に基づいて、新しい学習評価についての研修を深めて実践していく。 ②3年間を通して情報活用能力等、今後の社会で通用する資質能力を育成する授業を実践する。 ③生徒が主体的・対話的に深く学べる授業づくりにするためにPCを積極的に活用する。								
担当	学習指導部 教育課程委員会	③土促が土体的・対話的に添く子へる技業 フィグにするためにのことは便能的に活用する。								
徳	道徳教育	①自分が大切にされていると感じる教育実践を行う。 ②道徳、人権教育の授業について校内での研修を深め、授業力の向上に努める。 ②ならゆる教育活動にないて、人物な尊重した教育を実践する。								
担当	人権推進委 生徒指導部 学習指導部	③あらゆる教育活動において、人権を尊重した教育を実践する。								
体	食育・健康教育	①教科・健康教育・部活動等を通して、生徒の体力向上、健康促進をより一層進める。 ②「食・睡眠・体力」に関する学びを通して、家庭と連携しながら、生活リズムを整えていける力をつける。 ③生徒が食に関する知識と食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践できるように努める。								
担当	保健安全指導部 保体技家科 生徒指導部	⑤土作が、民に関する和職と民を選択する力を対に カバ、陸主な民土冶を夫成できるように劣める。								
公開	自分づくり教育 (キャリア教育)	①教育活動全体を通して、生徒の主体的な進路選択・キャリア選択ができる力を育てる。 ②職業講話や職業体験などを通して、生徒が望ましい勤労観を育む。 ③地域の材を積極的に活用し、生徒のアイデンティティと目的意識の確率を図る。								
担当	学習指導部 特活指導部	♥シャʊシス♥プヤタ セ イモイト型ロンハーノロ/アロし、 ユールヒ♥ノノ ´イ 丿 ノ ノ イ ノ / C ロ ロンl忌齦♥ノ碓キキンで凶る。								
l	いじめへの対応	①生徒の主体的な学びを通して、生徒のコミュニケーションスキルを高める。 ②教育相談を充実させ、生徒が相談しやすい環境を整え、いじめの早期発見・早期解決に努める。 ③いじめ防止対策委員会を定期的に開催し、学校全体でいじめ防止に向けて努めていく。								
担当	いじめ防止対策委員会 生徒指導部	●								
組	1 450 T 18 T 19 T	①若手・中堅・ベテランの教職員の意見交流の場を増やし、会議や研修、授業実践・行事等を通じての人材育成を推進し、スクールリーダーを養成する。 ②学校運営組織の機能改善に努め、学校教育目標を達成するためのチーム六中づくりを目指す。								
担当	教育課程委員会	③保護者・地域・教職員相互の理解を深め、働き方を少しずつ改善し、より効果的な教育活動を行う環境を整える。								
		①早期発見・早期対応を心がけ、生徒の人権に最大限配慮し、生徒の行動がよりよいものにつながるように情報共有のための会議や生徒理解研修を充実させる。 ②挨拶運動をさらに進め、教職員・保護者・地域と連携した子どもへの声掛け、子どもからの自律的な挨拶につながる相互交流を								
担当										
,	*+ DJ 107 4/L	①配慮を要する生徒への支援を検討し、行う。 ②特別支援教育に関するケース会議や研修を行い、職員の理解を深める。 ③関係機関と連携し、適切な支援につなげる。								
担当	特別支援教育委員会	☑								
	教育環境整備	①生徒が落ち着いて学習に取り組めるように、安全・安心な校内環境の維持に努める。 ②各月の安全点検を活かした環境整備を徹底し、教職員による環境整備日を年間計画に位置付ける。 ③産業医による職場巡視点検を受ける契機を活かした安全・安心な衛生管理を行う。								
	事務部 保健安全指導部									
	域学校協働活動 !域・保護者連携 	①地域の人的・物的資源を活用した生徒の学習活動や学校支援活動の推進に取り組む。また、社会教育との 連携や学校施設の有効利用など地域との協働を図る。 ②学校運営協議会の円滑な運営に取り組み、地域や保護者とともに、学校運営を進めていく。								
担当	校長 副校長 生徒指導専任 学家地連 PTA担当									